

「第36回 鴨叡会・生命分子化学科セミナー」

- ◆講師◆ 赤田尚史 先生
自然科学研究機構 核融合科学研究所 准教授
- ◆演題◆ 大気降水物観測と同位体トレーサー
- ◆日時◆ 平成29年2月1日(水) 午後15時半から(1時間程度)
- ◆場所◆ 稻盛記念会館 206 (2階)

講演内容:大気中には様々な物質が存在しており、それらは降水や降雪による「湿性沈着」、重力沈降などによる「乾性沈着」の過程を経て地表面に沈着します。大気中に浮遊する微小な粒子は「エアロゾル」と呼ばれ、その発生源は人間活動によるものだけでなく、海水の飛沫や植物花粉、黄砂粒子のような自然起源のものもあります。また、それらの供給源は観測地近傍に加え、遠方から風により運ばれてきた長距離輸送成分も加わります。そのため、大気降水物を長期観測することで、様々な環境情報を得ることができます。ここでは大気降水物の長期連続観測からわかる事、同位体のトレーサー利用についてこれまでの観測経験からお話しさせていただきます。

多数の皆様のご来聴を歓迎いたします。

- ◆連絡先◆ 中尾 淳・矢内 純太(土壌化学研究室)
Atsushi NAKAO (Lab. Soil Chemistry)
E-mail: na_4_ka_triplochiton@kpu.ac.jp Phone: 075-703-5652
Room1106(1号館1階), Kyoto Prefectural University